

第1問 次の文章を読んで、下の問い（問1～11）に答えなさい。

日本列島とその周辺は4つのプレート（岩盤・地殻）から形成されており、プレート移動による大規模な地震や火山の噴火などの自然災害が多い。確実な記録では、平安前期の869年に東北の三陸海岸を襲った地震・津波である。六国史の最後となった『A』貞観11年5月26日条に「陸奥国地、大いに震動す」「海口は哮吼（こうこう 咆哮に同じ）す」（原漢文）のほか、被害の詳細な記載があり、地震・津波による多数の被災者が出たことが知られる。

一方、平安末期の養和年間には大規模な干ばつや洪水などがあったことが、Bの『方丈記』などから知られ、同書には京都の惨状が具体的に描かれている。この災害は西日本が中心であったため、同地を基盤とした平氏政権の弱体化を招いたとされる。

鎌倉時代前期の寛喜年間には寒冷や暴風雨による大凶作が起こり、全国各地で多数の餓死者が発生する大飢饉となった。当時、関東地方で布教していた親鸞は飢饉を目の当たりにして、自らの思想に影響を受けたと言われる。<sup>(1)</sup>室町時代後期の長祿・寛正年間には暴風雨・洪水や干ばつなどで大飢饉となり、京中の死者だけでも8万2000人と言われる。このような大災害に対して将軍足利義政は無為無策であったため、<sup>(2)</sup>応仁・文明の乱（1467～1477年）の一因となった。<sup>(3)</sup>

近世に入ると、豊臣秀吉政権時代の1585年に近畿・東海地方を中心とした天正の地震が起こり、京都の三十三間堂の仏像が転倒した。続く1596年には近畿地方を中心とした地震が起こり、秀吉が京都南部に築いた伏見城の天守や石垣が損壊した。この地震を契機に元号が文祿から慶長へと改元されている。しかし、江戸時代になっても、慶長年間には全国各地で地震が多発しており、地震の活動期であったとみられる。

江戸時代には飢饉も多く、寛永年間には干ばつ・冷害による全国的な飢饉となった。そのため江戸幕府は本百姓体制の維持を目的として、1643年にはCなどを出した。江戸時代には三大飢饉があり、第一の1732年の享保の大飢饉では、翌年の1733年に江戸で最初の打ちこわしが起こっている。第二の1782～87年の天明の大飢饉では、1783年にDの大噴火が起こり、火山灰が列島を覆って天候不順が続き、飢饉を長期化させた。第三の天保の大飢饉では、江戸への廻米を批判した大塩平八郎が1837年に大坂で反乱を起こしている。

幕末に至り、嘉永年間には各地で地震が頻発し、1855年に江戸を中心に起こった安政の





問10 下線部(4)に関して、金融恐慌とその背景について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 10

- ① 決済不能となった手形には日本銀行からの特別融資を行ったが、効果は薄かった。
- ② 震災手形処理法案の審議過程で、一部の銀行の深刻な経営状態が明らかになった。
- ③ 全国各地で銀行への取り付け騒ぎが起こり、中小の銀行は金融パニックに陥った。
- ④ 若槻礼次郎内閣は3週間のモラトリアム（支払猶予令）を発して、恐慌を鎮めた。

問11 空欄 G に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 11

- ① 熊本地震
- ② 新潟県中越地震
- ③ 阪神・淡路大震災
- ④ 東日本大震災

**第2問** 次の文章を読んで、下の問い（問1～7）に答えなさい。

唐は建国後、律令制度にもとづく強力な中央集権国家を形成して統一すると、高句麗に度々出兵するなど緊張が高まった。これに対して、高句麗・百済・新羅の3国はそれぞれに国力の強化につとめた。その頃、倭国では **A** が有力な皇位継承者の一人で厩戸王（聖徳太子）の子の山背大兄王を攻めて自殺に追いやり、権力の集中をめざした。中大兄皇子は中臣鎌足らとはかり、645年に **A** とその父を殺害し、中央集権をめざした新政権を成立させた。<sup>(1)</sup>

刑部親王や藤原不比等らによって大宝律令が701（大宝元）年に完成し、律令による政治体制がほぼ整った。<sup>(2)</sup> 唐の律令を模範としつつも、日本の社会の実情を加味して制定されており、その後の日本の政治に長らく影響を与えた。中央の行政組織は神祇官と太政官の二官があり、太政官は八省を統轄し、八省は政務をそれぞれ分担した。広域の行政区画では、全国を畿内・七道に分け、さらに国・郡・里を設けた。都には左京職・右京職、難波には摂津職、九州には外交や西海道諸国を統括する **B** がおかれた。

律令国家としての体裁が整えられてからは、土地の公有を原則とし、一般の人民には6歳以上の男女の戸別ごとに口分田が授けられた。官人には口分田以外に位階・官職に応じて位田・職田などが支給された。一方、一般の人民は租・調・庸・雑徭などの重い税や兵役<sup>(3)</sup>を負担しなければならなかった。<sup>(4)</sup>

平安時代に入ると律令制度の再編が進められ、桓武天皇は天皇の権威を確立して政治改革を進めた。国家財政の悪化の原因であった地方政治の改革に力を入れ、令に定められていない新しい官職である令外官として、国司交替の事務引き継ぎを厳しく監督する **C** を新たに設けたのはその例である。

9世紀後半に入ると律令政治はゆきづまりの様相を呈した。10世紀に入ると平将門や藤原純友ら地方の有力武士の反乱が相次いだ。また、郡衙が次第に権限を失って国衙にとってかわられ、地方豪族や土着した国司が在庁官人となって行政事務を担当したために、郡衙は10世紀末には解体された。このように、地方から律令制度は揺らぎをみせたのである。

問1 空欄 **A** に入る人物名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **12**

- ① 蘇我入鹿                      ② 物部守屋                      ③ 蘇我馬子                      ④ 物部尾輿

問2 下線部(1)に関して、誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

13

- ① 中央官制が整備されて、大規模な難波宮が造営された。
- ② 地方行政組織である「評」が、各地に設置された。
- ③ 唐から帰国した旻と高向玄理は、政治の顧問として内臣に登用された。
- ④ 軽皇子が即位して孝徳天皇となり、中大兄皇子は皇太子として改革に着手した。

問3 下線部(2)に関して、律令国家の官制の特色・司法・貴族の特権などについて述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 14

- ① 中央・地方の各官庁には、長官・次官・判官・主典の四等官制が採用された。
- ② 天皇・国家や尊属・上司に対する罪は五刑とよばれ、とりわけ重く罰せられた。
- ③ 官人は、位階に相当する官職に任命される官位相当制が採用され、五位以上は厚遇された。
- ④ 官人養成のために、中央には大学、地方には国学がおかれたが、入学には資格制限があった。

問4 空欄 B に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 15

- ① 水城                      ② 大宰府                      ③ 鎮西探題                      ④ 長崎奉行

問5 下線部(3)に関する文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

16

- ① 租・調は毎年作成される計帳にもとづいて正丁といわれる成年男女に対して課された。
- ② 租は1段につき稲2束2把の割合で田にかけられ、口分田の収穫高の約30%に相当した。
- ③ 調・庸は、絹・布・糸や郷土の特産品を中央に納めるもので、都へ運脚の義務があった。
- ④ 雑徭は、国司の命令によって土木事業や国府の雑用に年間10日を限度とする労役であった。

問6 下線部(4)に関して、兵役のうち、宮城や京内の警備に1年の任期であたることとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 17

- ① 健児                      ② 防人                      ③ 地侍                      ④ 衛士

問7 空欄 C に入る令外官として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 18

- ① 中納言                      ② 蔵人頭                      ③ 勘解由使                      ④ 検非違使

**第3問** 次の文章を読んで、下の問い（問1～7）に答えなさい。

江戸幕府は、武家諸法度を定め、諸藩に対して厳しい態度で臨むとともに、広大な直轄領を持ち、その中には **A** などの幕府直轄の鉱山や主要都市を擁するなど、経済的な面においても圧倒的な優位性を保っていた。

1651年の慶安の変を契機に従来の武断政治が改められ、文治政治の方針の下、諸大名に対しても、**B** の禁の緩和など、統制策の転換が図られた。なおかつ、諸藩においても文治政治的な方針の下、藩主が儒学者を招聘し藩政を行う動きが広がった。しかし、1657年の明暦の大火やこれにともなう江戸復興費用、相次ぐ寺社造営や金・銀の産出量減少などが次第に幕府財政を圧迫していった。

18世紀以降、幕府では積極的な幕政改革が進められるとともに、諸藩でも藩主や家臣が主導する形で藩政改革が展開され、これらは国内における貨幣経済の浸透ぶりと連動したものであった。一方で、飢饉や百姓一揆が相次ぎ、幕府の直轄領における年貢収納高も次第に低下していった。加えて18世紀末から19世紀中頃にかけての **C** など外国船の接近もあり、幕府は国内外に問題を抱え、その統制力にも陰りが見え始めた。こうした中、藩政改革で成果を上げた諸藩はその充実した経済力を背景に存在感を高め、幕末期には幕政に多大な影響を与えるに至った。

問1 下線部(1)に関して、武家諸法度や諸大名への統制策について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **19**

- ① 武家諸法度元和令では、新規築城の禁止や城郭修補の許可制が定められた。
- ② 武家諸法度寛永令は、徳川家光によって発布された。
- ③ 幕府は、すべての大名に国元と江戸を一年交替で往復する参勤交代を義務づけた。
- ④ 幕府は、諸大名や旗本に対し石高に応じた軍役を課した。

問2 空欄 **A** に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 **20**

- ① 生野銀山
- ② 別子銅山
- ③ 院内銀山
- ④ 阿仁銅山



問3 空欄  に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 殉死                      ② 切支丹                      ③ 大船建造                      ④ 末期養子

問4 下線部(2)に関して、藩主による儒学者の招聘について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 加賀藩主前田綱紀は、朱子学者の木下順庵を招いた。  
 ② 水戸藩主徳川光圀は、陽明学者の中江藤樹を招いた。  
 ③ 会津藩主保科正之は、朱子学者の山崎闇斎を招いた。  
 ④ 岡山藩主池田光政は、陽明学者の熊沢蕃山を招いた。

問5 下線部(3)に関して、幕政改革について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 徳川吉宗は、財政再建のため、年貢増徴や貨幣改鋳を行なった。  
 ② 田沼意次は、財政再建のため、株仲間の解散や貨幣改鋳を行なった。  
 ③ 松平定信は、農村復興のため、上げ米の制を実施した。  
 ④ 水野忠邦は、農村復興のため、旧里帰農令を実施した。

問6 空欄  に該当する語句として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① モリソン号                      ② フェートン号                      ③ リーフデ号                      ④ サスケハナ号

問7 下線部(4)に関して、諸藩の藩政改革について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。

- ① 薩摩藩では、家老の調所広郷が越荷方の設置などの財政再建策を行なった。  
 ② 長州藩では、藩主の島津斉彬が反射炉の築造を実現した。  
 ③ 土佐藩では、家老の村田清風が黒砂糖の専売制強化などの財政再建策を行った。  
 ④ 肥前藩では、藩主の鍋島直正が反射炉の築造を実現した。

**第4問** 次の文章を読んで、下の問い（問1～7）に答えなさい。

国会は1890年に開設することが1881年に公約されていたが、最初の衆議院議員選挙が近づくにつれ、旧民権派の動きは活発になっていた。これを警戒した A は、政府が政党や議会の意向には左右されないとする超然主義の立場を表明し、政党への牽制をはかった。翌1890年、初の総選挙が行われ、いわゆる民党が勝利した。こうして帝国議会が開催されたが、政府と民党との間で紛糾が続いた。このような衆議院での対立が顕著な第六議会までを、一般に<sup>(1)</sup>初期議会という。

その後、藩閥政府は政党と連携したが、政府が日清戦争後の予算規模や軍備の拡張のために増税をはかろうとすると、<sup>(2)</sup>旧民党は憲政党を結成し、憲政党が衆議院で絶対的な多数を持つ政党となった。ただし、憲政党を与党とする最初の政党内閣は、内部対立により4カ月ほどで倒れた。<sup>(3)</sup>第2次山県有朋内閣の時代には、伊藤博文が地主や旧自由党员を中心に立憲政友会を結成した。

1901年に政権の座についた桂太郎は、日露戦争後の1906年、伊藤に代わって立憲政友会の総裁となっていた西園寺公望に政権をゆだねた。その後、桂と西園寺は交互に約10年間に閣を組織した。この時期を桂園時代と呼ぶ。<sup>(4)</sup>第3次桂内閣は1913年の大正政変で倒れた。1918年寺内正毅内閣の時に<sup>(5)</sup>米騒動が起きて寺内正毅が退陣すると、立憲政友会の総裁・原敬が政党内閣を成立させた。後任の<sup>(6)</sup>高橋是清内閣の後、いったん政党内閣は姿を消し、その復活は大正末期の加藤高明内閣まで待たねばならなかった。

問1 空欄 A に入る人物名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 26

- ① 黒田清隆                      ② 三条実美                      ③ 松方正義                      ④ 山本権兵衛

問2 下線部(1)に関して、初期議会のころの政争を説明した文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 27

- ① 岩倉具視は日本の独立確保のため、軍備拡張の必要性を第一議会で強調した。  
 ② 1892年の選挙では、樺山資紀らの強引な選挙干渉が行われた。  
 ③ 政府と議会の協力を命じた天皇の詔書によっても、軍拡予算は成立しなかった。  
 ④ 6回の議会のうち、解散が3回、内閣総辞職が1回という不安定な政情であった。

問3 下線部(2)に関して、憲政党に自由党とともに合流した政党として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 28

- ① 立憲民政党      ② 立憲同志会      ③ 進歩党      ④ 憲政会

問4 下線部(3)に関して、第2次山県内閣での政策として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 29

- ① 地租増徴の成立      ② 文官任用令の改正  
③ 軍部大臣現役武官制の制定      ④ 治安維持法の公布

問5 下線部(4)に関して、次の史料は、第3次桂内閣の初閣議における桂首相の発言である。その内容を解釈した文として誤っているものを、下の①～④のうちから一つ選びなさい。 30

「抑立憲ノ要義ニ於テ内閣大臣輔弼ノ責任ハ、瞭々火ヲ見ルカ如ク一毫其疑ヲ存セズト雖、従来ノ慣行或ハ政事ヲ閣外ノ元勳ニ私議シ、殆後進ガ先輩ニ対スルーノ礼讓視スルノ觀ヲ呈シ、随テ一面ハ元勳ニ累ヲ嫁スルノ嫌ヲ生ジ、一面ハ閣臣タル自家ノ本領ヲ忘ル、ガ如キモノアリ。……

故ニ太郎就任ノ初ニ於テ深之ヲ鑑ミ、此微衷<sup>(注)</sup>ヲ元勳諸氏ノ総明ニ訴ヘシニ、深く之ヲ諒トシ将来ハ閣臣進デ此弊ヲ廃スベシ、元勳モ亦喜デ之ヲ避クベキヲ以テ互ニ誓言セリ。」(桂太郎関係文書)

(注) 微衷…自分の真心。

- ① 立憲政治では、国务大臣が天皇を補佐したり進言したりすることの責任を負うという点が重要である。  
② 重要な案件を、大臣でもない元勳と私的に相談して政治をすすめるという慣行は大臣として無責任である。  
③ 首相就任時に元勳より、大臣としての責任を自覚せよという叱責を受け、深く納得した次第である。  
④ 元勳と大臣との私的な相談による弊害を解消しようとし、首相は元勳主導の政治との決別を選んだ。

問6 下線部(5)に関して、1918年7月、最初の騒動が起こった府県として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 31

- ① 東京府                      ② 富山県                      ③ 大阪府                      ④ 福島県

問7 下線部(6)に関して、高橋是清の事績を説明した文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選びなさい。 32

- ① 首相在職中、東アジアでの新情勢に対応するための、ワシントン会議に加藤友三郎らを全権として派遣した。
- ② 蔵相時代、赤字国債発行で軍事費などの財政を膨張させて産業界を活気づかせ、戦後恐慌を収拾させた。
- ③ 蔵相時代、激しいインフレ対策として、政府の歳出を減らし、不換紙幣を整理するデフレ策をすすめた。
- ④ 首相時代、海軍青年将校らが首相官邸を襲撃した五・一五事件によって射殺され、憲政の常道は終焉した。

日本史 サンプル問題 正解

100点満点

| 大問         | 解答番号 | 正解 | 配点 | 大問         | 解答番号 | 正解 | 配点 |
|------------|------|----|----|------------|------|----|----|
| 第1問<br>37点 | 1    | ②  | 3  | 第3問<br>21点 | 19   | ③  | 3  |
|            | 2    | ④  | 3  |            | 20   | ①  | 3  |
|            | 3    | ①  | 4  |            | 21   | ④  | 3  |
|            | 4    | ②  | 4  |            | 22   | ②  | 3  |
|            | 5    | ②  | 4  |            | 23   | ①  | 3  |
|            | 6    | ④  | 3  |            | 24   | ③  | 3  |
|            | 7    | ③  | 3  |            | 25   | ④  | 3  |
|            | 8    | ①  | 3  | 第4問<br>21点 | 26   | ①  | 3  |
|            | 9    | ①  | 3  |            | 27   | ④  | 3  |
|            | 10   | ④  | 4  |            | 28   | ③  | 3  |
|            | 11   | ③  | 3  |            | 29   | ④  | 3  |
| 第2問<br>21点 | 12   | ①  | 3  |            | 30   | ③  | 3  |
|            | 13   | ③  | 3  |            | 31   | ②  | 3  |
|            | 14   | ②  | 3  |            | 32   | ①  | 3  |
|            | 15   | ②  | 3  |            |      |    |    |
|            | 16   | ③  | 3  |            |      |    |    |
|            | 17   | ④  | 3  |            |      |    |    |
|            | 18   | ③  | 3  |            |      |    |    |